

履修登録の有無にかかわらず、多くの学生、教職員の方の聴講を歓迎いたします

平成28年度 春学期・夏学期開講

科学技術政策特論

第12回講義

宇宙開発と国際協力・国際競争

文部科学省研究開発局宇宙利用推進室長

鎌田 俊彦 氏

鎌田先生からのメッセージ

我が国及び世界各国の宇宙政策・宇宙開発利用の歴史は、国際協力・国際競争の文脈と密接不可分な関係にあります。人類最初の人工衛星スプートニク1号の打上げ成功、アポロ計画による人類初の月面到達、我が国全段自主技術によるH-IIロケットの開発、各種人工衛星の開発・展開、国際宇宙ステーション計画などの背景を掘り下げてみれば、その事実が浮かび上がってきます。

我が国の宇宙関係予算は年間約3000億円です。宇宙開発利用と国際協力・国際競争との関係性についての理解を深めることは、我が国の宇宙政策・宇宙関係予算の仕組みを理解することにもつながります。その上で、我が国のこれからの宇宙政策・宇宙開発利用の在り方についても、一緒に考えてみましょう。

日時：
2016年7月15日

金曜日

5講目 16:30-18:00

場所：

工学研究院

オープンホール

[B-201]

鎌田俊彦先生

平成8年3月東京大学法学部卒業。
同年、科学技術庁(現、文部科学省)入庁。移行、大学政策、産学連携の推進、原子力研究開発、科学技術政策の調査・評価などに携わる。またこの間、経済協力開発機構(OECD)日本政府代表部一等書記官として科学技術外交にも従事。平成27年10月より現職。

担当:工学系教育研究センター 小林 幸徳教授
内線:7163 Mail: ceed-jim@eng.hokudai.ac.jp